

2020年1月27日

建設通信新聞



### 30年の歩み振り返る 自走式駐車場工業会

日本自走式駐車場工業会（飯島登美夫理事長）は23日、東京都千代田区のホテルボール麹町で2020年新年賀詞交歓会・創立30周年記念祝賀会を開いた。飯島理事長は「この会が発足した30年前は、自走式駐車場は1層

2段型だったが、いまでは個別認定だと8層9段型まで拡大した」と発足からの歩みを振り返り、「コンパクトシティに自走式駐車場は不可欠なので、都市開発コンサルタントへのPRに注力している。今後も安全で経済的な駐車場の普及を目指す」とあいさつした。写真。

来賓の自走式立体駐車場議員連盟会長の佐藤信秋参院議員は「昨年、自走式駐車場の普及・発展に尽力された野呂田芳成特別顧問が亡くなりました。私も野呂田先生の指導で自走式駐車場に関わることになり、たくさんのことを勉強させていただいた。皆さんと志を受け継ぎたい」と故人をしのびつつ抱負を述べた。